

介護部会 役員・ブロック長会 議事録

実施日時 2022年5月13日(金) 10:00～

実施会場 ウイリング横浜 11F 多目的室

参加 <執行部> レストア川崎 伊比井 さつきの里あつぎ 志智
レストア横浜 麻生 第三湘南グリーン 中村
ソフィア横浜 青木
<ブロック長> 千の風・川崎 田中 あおばの里 碓井
横浜いずみ 小山 ひとりざわ 二宮
なごみの里 関戸 フィオーレ久里浜 瓜屋

進行 レストア川崎 伊比井

書記 ソフィア横浜 青木

議題

1、部会運営

1)研修会

*2021年度はオンラインにて2回開催した

9/3 介護報酬改定について

3/11 リーダーとは (人材育成)

*2022年度も2回開催予定。開催にあたり研修テーマはどんな内容が良いか?意見交換を実施した結果、出た意見は以下の通り。

- ・前回実施したリーダー研修が良かった。新人や中堅等の経験値に合わせた内容の研修を希望したい。
- ・人材育成関連として現在増加傾向にある外国人スタッフや技能実習生の指導法が知りたい。
- ・人材確保が困難な状況にありながら離職も多い。人材を確保し定着させるにはどうしたら良いか?人材確保に詳しい人から戦略等の話が聞きたい。
→聞いた内容を人事担当者にも伝え協力体制を強化したい。
- ・新卒等の教育をする中で業務の他に社会人としての教育も必要となっているがなかなか難しい。世代の違う新人に対しての教育方法は?
- ・新型コロナウイルス関連としてクラスター等の経験談や対応方法、様々な状況が変化している中でコロナを含めた感染症全般についての研修。

- ・BCP関連。
- ・リスクマネジメント関連。
- ・腰痛予防等介護職において自身を守る方法。
- ・職員の業務負担が多くなり疲弊している為、精神面の負担軽減やフォロー等。

以上、多数の意見が上がった。なかでも人材関連として今後の育成や確保のあり方・教育のあり方についての情報の希望が多かった。

2)ブロック会議

- *今年度もリモート会議を中心に開催。
- *ブロックによっては集合での開催も可。その際、感染対策は必須。
- *今年度第1回のブロック会議を6月～7月に開催する方向で日程や内容等の検討を始めて欲しい。
- *開催回数は年3回を予定しているが感染状況等によっては予定通りの開催できない場合も考えられる。

3)合同シンポジウム

- *2021年度は3月に「新型コロナウイルスについて」をテーマとし、オンラインにて開催した。
- *今年度のテーマについては夏～秋頃に事務局より話がある。
- *今年度の担当ブロックは横浜西部①

2、その他

1)ブロック会議に参加施設を増やすにはどうすればいいか？(現状と対策の意見交換)

【現状】

- ・オンライン開催に推移した事により集合開催で参加していなかった施設の参加は増えたが、zoom環境等の影響もあり集合開催で参加していた施設の参加が減少した。
- ・各施設の事情もあり、部会としての強制力はない。
- ・現場の長や担当者に開催の情報が届いていない。事務所等で止まっているケースが多い。
- ・元々参加率が良くない状況ではあったがコロナの影響は大きく施設感染状況により参加できない事も増えた。また、人材の状況の影響も参加率に大きく関わっていると考える。

【対策案】

- ・ 執行部として、ブロック長として、事務局としてできる事は何か？ 考えていく必要がある。
- ・ 参加施設が少ないブロックを合同化し参加施設を確保しては？
- ・ 参加する事のメリットを明確にしてはどうか？
- ・ 現場で生かせそうな事をテーマにする。興味を持てるものや新鮮な内容にする等テーマ設定の工夫が必要。
- ・ 開催情報がきちんと届いているか確認している。
- ・ 集合開催に魅力を感じる部分も多く、顔を合わせて話をする事でストレスの発散にもつながっていたり、施設見学にも魅力があったがコロナの影響によりそれらが自由にできない状況にある為、これに代わるものを考えていく必要もあるのでは？

以上

次回開催予定 7/15 執行部(オンライン)